

生涯学習 つうしん

国見町教育委員会生涯学習課
 (親月台文化センター)
 ☎(585)2676 FAX(585)2707
 E-mail shogai@town.kunimi.fukushima.jp
 https://www.town.kunimi.fukushima.jp/site/kangetsudai/

リュッケじかん LYKKE 時間

最終話「リュッケな時間」

フィンランドやデンマークを30回以上訪れて学んだことの一つに、間違いを恐れすぎないという考え方があります。北欧では、「人は間違えるもの」「計画通りに行かないのが人生!」という言葉とたくさん出会います。自分や他人の間違いを受け入れてみると、思うような結末が迎えられなくても穏やかに過ごせるような気がしてきませんか? 穏やかな気持ちで幸せについて考えると、日常が違って見えてくるかもしれませんね。

これまで、幸せ(リュッケ)な時間、国見町と北欧を繋いで幸せについて考える時間をいただいたことに心から感謝します。



たくさんの学びをくださる北欧の皆さんにも心から感謝!
 (デンマークの子ども達と筆者)

文: 柴田千賀子(国見町出身の保育研究者。仙台大学教授)

平成31年4月より連載いただきました、柴田千賀子先生の「LYKKE時間」コラムは、本コラムをもちまして終了となります。全36回の連載、ありがとうございました。

寒さに負けず元気に滑走!! こどもスキー教室



寒さに負けず全員でスキーを楽しみました

こどもスキー教室がみやぎ蔵王白石スキー場で開催され、町内の小学校4年生から中学校2年生までの15名が参加しました。

参加者は経験に応じて3つの班に分かれ、福島不忘スキークラブ所属のSAJ公認スキー指導員3名の指導のもと、それぞれのレベルに合ったメニューでスキーを楽しみました。



講師の指導であつという間に上達しました

参加者の上達の早さには講師の先生も驚いていました。あいにくの曇り空でしたが、終わりに「もつと滑りたい!!」という声が出るほどの楽しいスキー教室になりました。

笑いで人生を豊かに 初笑い落語を聞く会(二学期級合同学習)



初笑いを満喫しました

阿津賀志学級・成人学級・女性教室の三学期級合同学習「初笑いを聞く会」が1月13日に親月台文化センターで開催され、約60名が参加しました。

「ふくしま素人落語の会」の皆さんにお世話になり、今年で7回目の開催となりました。毎回、趣向を凝らした内容で、今回は古典落語やオリジナル落語、漫談に三味線など、会場は笑いの渦に巻き込まれ、楽しいひと時を過ごすことができました。

不思議なマジックに興味津々 マジック教室(国見っ子わんぱく広場)



切れないロープに挑戦

国見っ子わんぱく広場では、町在住の元小学校長、渡邊勝則氏を講師に迎え「マジック教室」を実施しました。児童44名が参加し「輪ゴムの瞬間移動」など4つのマジックに挑戦しました。



プレ事業の内容について話し合いを行いました

親しまれるスポーツクラブを目指して 総合型地域スポーツクラブ設立検討委員会

第8回総合型地域スポーツクラブ設立検討委員会が1月20日に開催されました。地域の皆さんに広く総合型地域スポーツクラブを認識していただき、「いつでも」「だれでも」「好きなレベルで」「世代を超えて」「いつまでも」スポーツや文化活動を楽しむことができる場を体験してもらうため、プレ事業を開催することになりました。

今回の委員会では、前回の会議の意見を盛り込んだチラシ案をたたき台にして、プレ事業の内容・種目や周知の仕方についてさらに具体的に話し合いをしました。

よみかかせの仕方を覚えよう・おはなし会を組み立てよう 国見町子ども司書講座



大型絵本にも挑戦しました

国見町子ども司書講座第7回活動「よみかかせの仕方を覚えよう・おはなし会を組み立てよう」が、福島子ども本をひろめる会会長の瓶子美千子氏を講師に迎え1月22日に行われました。受講生は講話の中で、幼少期から絵本に親しむことの必要性、年齢や発育に応じた絵本の選書や読み方、よみかかせのポイントについて学習しました。



講師の先生とわらべ歌の練習



動画撮影にチャレンジ!!

令和3年度チャレンジ!子どもがふみだす体験活動応援事業「国見ジュニア応援団」の第10回活動が行われました。活動では1年間の振り返りを行い、団員ごとに担当の活動を決め、原稿作成や動画撮影を行いました。動画撮影時は、何度かNGをだしながらも団員同士協力し合い、楽しく撮影することができました。団員の中にはウグイス嬢のような声を出せる団員もいて、普段と撮影時とのギャップに周りの団員も驚いていました。